

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産
信託期間	2013年12月19日から2024年7月19日まで
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	<p>(Aコース) 主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジあり）」に投資を行います。</p> <p>(Bコース) 主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わないルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジなし）」に投資を行います。</p> <p>Aコース、Bコースとも上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・マネー・マザーファンド」にも投資を行います。</p>
組入制限	<p>①株式への直接投資は行いません。</p> <p>②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>③外貨建資産への直接投資は行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時(原則として毎月19日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。ただし、第1期及び第2期の決算時には分配を行いません。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>

米国MLPファンド（毎月分配型）

Aコース（円ヘッジあり） 愛称：THE MLP A

Bコース（円ヘッジなし） 愛称：THE MLP B

運用報告書（全体版）

第80期（決算日：2020年8月19日）

第81期（決算日：2020年9月23日）

第82期（決算日：2020年10月19日）

第83期（決算日：2020年11月19日）

第84期（決算日：2020年12月21日）

第85期（決算日：2021年1月19日）

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「米国MLPファンド（毎月分配型）Aコース（円ヘッジあり）／Bコース（円ヘッジなし）」は、2021年1月19日に第85期の決算を行いました。ここに第80期から第85期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

【Aコース（円ヘッジあり）】

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 率					
	円		円			%	%	百万円	
56期(2018年8月20日)	6,765		30			—	98.6	1,022	
57期(2018年9月19日)	6,544		30	△ 2.8		—	98.5	933	
58期(2018年10月19日)	6,272		30	△ 3.7		—	97.7	900	
59期(2018年11月19日)	6,062		30	△ 2.9		—	97.1	877	
60期(2018年12月19日)	5,809		30	△ 3.7		—	96.6	855	
61期(2019年1月21日)	6,241		30	8.0		—	98.8	916	
62期(2019年2月19日)	6,116		30	△ 1.5		—	98.7	890	
63期(2019年3月19日)	6,149		30	1.0		—	98.5	894	
64期(2019年4月19日)	6,037		30	△ 1.3		—	98.5	871	
65期(2019年5月20日)	6,149		30	2.4		—	98.8	872	
66期(2019年6月19日)	6,147		30	0.5		—	98.7	849	
67期(2019年7月19日)	6,182		30	1.1		—	98.7	857	
68期(2019年8月19日)	5,667		30	△ 7.8		—	97.9	777	
69期(2019年9月19日)	5,841		30	3.6		—	98.4	790	
70期(2019年10月21日)	5,583		30	△ 3.9		—	98.2	749	
71期(2019年11月19日)	5,297		30	△ 4.6		—	98.7	683	
72期(2019年12月19日)	5,477		30	4.0		—	98.0	711	
73期(2020年1月20日)	5,516		30	1.3		—	98.8	712	
74期(2020年2月19日)	4,981		30	△ 9.2		—	98.7	645	
75期(2020年3月19日)	1,817		30	△62.9		—	96.2	232	
76期(2020年4月20日)	2,813		15	55.6		—	98.2	372	
77期(2020年5月19日)	3,325		15	18.7		—	98.4	435	
78期(2020年6月19日)	3,628		15	9.6		—	98.8	473	
79期(2020年7月20日)	3,129		15	△13.3		—	98.1	402	
80期(2020年8月19日)	3,398		15	9.1		—	98.6	429	
81期(2020年9月23日)	2,853		15	△15.6		—	98.0	352	
82期(2020年10月19日)	2,966		15	4.5		—	98.5	359	
83期(2020年11月19日)	3,296		15	11.6		—	98.5	380	
84期(2020年12月21日)	3,566		15	8.6		—	98.6	394	
85期(2021年1月19日)	3,871		15	9.0		—	99.1	426	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジあり）及びドイチェ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	債 券 組 入 比 率		
			騰 落 率	組 入 比	信 託 券 率
第80期	(期 首) 2020年7月20日	円 3,129	% —	% —	% 98.1
	7月末	3,175	1.5	—	98.3
	(期 末) 2020年8月19日	3,413	9.1	—	98.6
第81期	(期 首) 2020年8月19日	3,398	—	—	98.6
	8月末	3,288	△ 3.2	—	99.2
	(期 末) 2020年9月23日	2,868	△15.6	—	98.0
第82期	(期 首) 2020年9月23日	2,853	—	—	98.0
	9月末	2,813	△ 1.4	—	97.9
	(期 末) 2020年10月19日	2,981	4.5	—	98.5
第83期	(期 首) 2020年10月19日	2,966	—	—	98.5
	10月末	2,890	△ 2.6	—	99.1
	(期 末) 2020年11月19日	3,311	11.6	—	98.5
第84期	(期 首) 2020年11月19日	3,296	—	—	98.5
	11月末	3,512	6.6	—	98.4
	(期 末) 2020年12月21日	3,581	8.6	—	98.6
第85期	(期 首) 2020年12月21日	3,566	—	—	98.6
	12月末	3,389	△ 5.0	—	98.5
	(期 末) 2021年1月19日	3,886	9.0	—	99.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【Bコース（円ヘッジなし）】

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 率					
	円	円	円	%	%	%		百万円	
56期(2018年8月20日)	7,429		30	3.3	—	98.8		7,767	
57期(2018年9月19日)	7,316		30	△ 1.1	—	98.8		7,365	
58期(2018年10月19日)	7,025		30	△ 3.6	—	98.5		6,926	
59期(2018年11月19日)	6,841		30	△ 2.2	—	99.0		6,724	
60期(2018年12月19日)	6,556		30	△ 3.7	—	98.7		6,362	
61期(2019年1月21日)	6,900		30	5.7	—	98.9		6,679	
62期(2019年2月19日)	6,820		30	△ 0.7	—	98.6		6,567	
63期(2019年3月19日)	6,936		30	2.1	—	98.8		6,596	
64期(2019年4月19日)	6,863		30	△ 0.6	—	98.6		6,476	
65期(2019年5月20日)	6,887		30	0.8	—	98.5		6,458	
66期(2019年6月19日)	6,805		30	△ 0.8	—	98.4		6,347	
67期(2019年7月19日)	6,797		30	0.3	—	98.3		6,291	
68期(2019年8月19日)	6,183		30	△ 8.6	—	98.1		5,692	
69期(2019年9月19日)	6,519		30	5.9	—	99.0		5,968	
70期(2019年10月21日)	6,248		30	△ 3.7	—	98.2		5,676	
71期(2019年11月19日)	5,953		30	△ 4.2	—	98.3		5,359	
72期(2019年12月19日)	6,220		30	5.0	—	98.2		5,527	
73期(2020年1月20日)	6,320		30	2.1	—	98.7		5,543	
74期(2020年2月19日)	5,704		30	△ 9.3	—	98.0		4,918	
75期(2020年3月19日)	2,065		30	△63.3	—	95.5		1,830	
76期(2020年4月20日)	3,173		15	54.4	—	96.6		3,007	
77期(2020年5月19日)	3,738		15	18.3	—	98.3		3,495	
78期(2020年6月19日)	4,083		15	9.6	—	98.0		3,461	
79期(2020年7月20日)	3,527		15	△13.3	—	98.6		2,964	
80期(2020年8月19日)	3,790		15	7.9	—	98.9		3,047	
81期(2020年9月23日)	3,173		15	△15.9	—	98.3		2,430	
82期(2020年10月19日)	3,316		15	5.0	—	98.9		2,524	
83期(2020年11月19日)	3,636		15	10.1	—	98.6		2,709	
84期(2020年12月21日)	3,918		15	8.2	—	98.3		2,816	
85期(2021年1月19日)	4,280		15	9.6	—	98.3		3,036	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジなし）及びドイチェ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

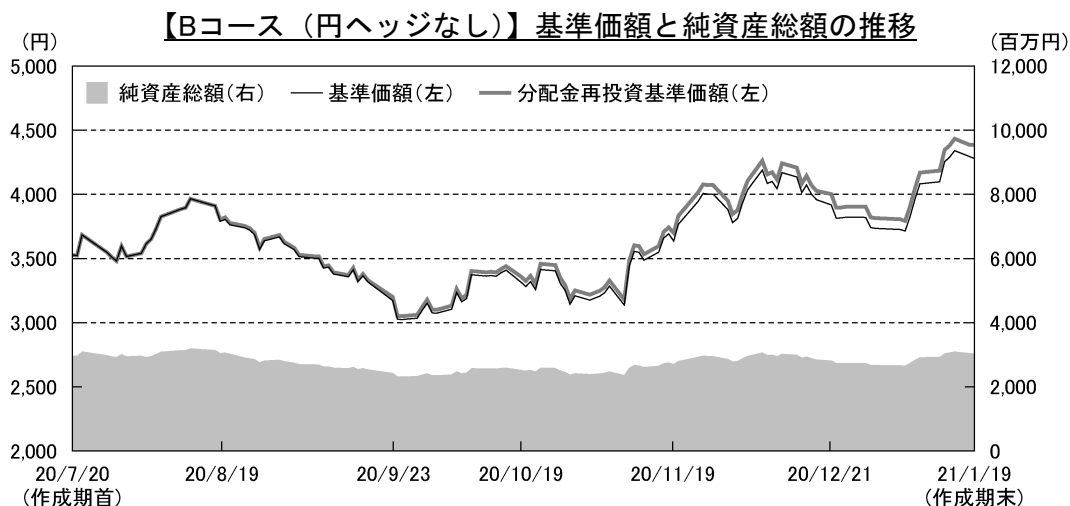
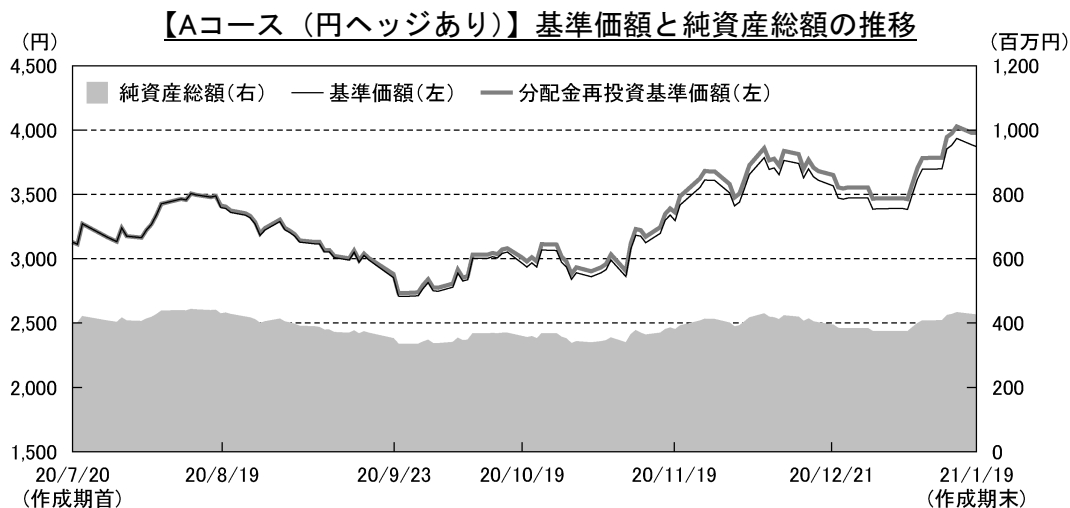
決算期	年 月 日	基 準 価 額	債 券 組 入 比 率		
			騰 落 率	組 入 比	信 託 券 率
第80期	(期 首) 2020年7月20日	円 3,527	% —	% —	% 98.6
	7月末	3,515	△ 0.3	—	98.9
	(期 末) 2020年8月19日	3,805	7.9	—	98.9
第81期	(期 首) 2020年8月19日	3,790	—	—	98.9
	8月末	3,668	△ 3.2	—	98.6
	(期 末) 2020年9月23日	3,188	△15.9	—	98.3
第82期	(期 首) 2020年9月23日	3,173	—	—	98.3
	9月末	3,151	△ 0.7	—	98.0
	(期 末) 2020年10月19日	3,331	5.0	—	98.9
第83期	(期 首) 2020年10月19日	3,316	—	—	98.9
	10月末	3,209	△ 3.2	—	98.7
	(期 末) 2020年11月19日	3,651	10.1	—	98.6
第84期	(期 首) 2020年11月19日	3,636	—	—	98.6
	11月末	3,882	6.8	—	98.1
	(期 末) 2020年12月21日	3,933	8.2	—	98.3
第85期	(期 首) 2020年12月21日	3,918	—	—	98.3
	12月末	3,735	△ 4.7	—	98.6
	(期 末) 2021年1月19日	4,295	9.6	—	98.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○ 当作成期の運用概況と今後の運用方針

（2020年7月21日～2021年1月19日）



◆基準価額

【Aコース（円ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は作成期末において3,871円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比27.1%上昇しました。

当ファンドは主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

新型コロナウイルスワクチン開発の実用化に向けた進展を受けて、エネルギー需要の先行き不透明感が後退し、MLPセクター全体に見直し買いの動きが広がったことなどが基準価額にプラスに働きました。

【Bコース（円ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は作成期末において4,280円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比24.4%上昇しました。

当ファンドは主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わない投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

新型コロナウイルスワクチン開発の実用化に向けた進展を受けて、エネルギー需要の先行き不透明感が後退し、MLPセクター全体に見直し買いの動きが広がったことなどが基準価額にプラスに働きました。一方、為替相場で円高米ドル安が進んだことは基準価額の上昇を抑える要因となりました。

◆投資環境

【Aコース（円ヘッジあり）】／Bコース（円ヘッジなし）】

当作成期のMLP市場は大きく上昇しました。作成期前半は、新型コロナウイルスの感染再拡大や米国の追加経済対策を巡る不透明感、エネルギー価格の下落などを背景に、軟調な展開が続きました。2020年11月に入り、米大統領、議会選挙の結果や新型コロナウイルスワクチンの開発進展を受けて、リスク選好の動きが急速に強まると、経済活動の正常化期待から原油価格が急反発したことなども追い風となり、作成期末にかけて戻りを試す展開が続きました。

◆運用状況

【Aコース（円ヘッジあり）】

当ファンドは主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

【Bコース（円ヘッジなし）】

当ファンドは主として、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わない投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(エネルギー・レボリューション・ファンド)

変動の激しい相場展開が続くなか、ディフェンシブな姿勢を概ね維持しました。前例の無い環境を乗り越えられるような堅固なバランスシートを持つ銘柄を中心に投資を行い、具体的には、流動比率やインタレストカバレッジレシオが高く、負債のデュレーション*が長い銘柄を選好しました。

*デュレーション：金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

米国MLPファンド（毎月分配型）

（ドイチェ・マナー・マザーファンド）

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆収益分配金

【Aコース（円ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、各期とも15円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年7月21日～ 2020年8月19日	2020年8月20日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月19日	2020年11月20日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年1月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.439%	15 0.523%	15 0.503%	15 0.453%	15 0.419%	15 0.386%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,156	1,159	1,165	1,173	1,180	1,187

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【Bコース（円ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、各期とも15円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年7月21日～ 2020年8月19日	2020年8月20日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月19日	2020年11月20日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年1月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.394%	15 0.471%	15 0.450%	15 0.411%	15 0.381%	15 0.349%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,880	1,882	1,888	1,895	1,902	1,909

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針**【Aコース（円ヘッジあり）】**

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主として米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

【Bコース（円ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主として米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わない投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

（エネルギー・レボリューション・ファンド）

優良なパイプライン資産を保有・運営し、コモディティ価格に対する感応度が低く、顧客基盤が安定している、クオリティの高い銘柄に引き続き注目しています。北米のエネルギーインフラ企業の持つ価値は長期的には揺るぎないものであると考えていますが、この前例の無い環境を乗り越えられるような堅固なバランスシートを持つ銘柄を中心に投資します。具体的には、流動比率やインタレストカバレッジレシオが高く、負債のデュレーションが長い銘柄を選好します。

中長期的には、原油や液化天然ガス（LNG）の生産拡大が利益率やキャッシュフローの改善に繋がると考えており、バリュエーションも過去の平均と比べて割安な水準にあります。MLPの経営陣は投下資本に対する利益率の改善や資本コストの削減に向けた取り組みを進めており、企業価値の長期的な向上も期待されます。また、足元のクレジット市場はMLPにとって良好な環境であり、資金調達コストやバリュエーションの観点で追い風になります。さらに、MLPはプライベートエクイティファンドからも関心を集めており、株価を下支えする要因となります。銘柄選択においては、有望な地域で川中事業を展開し、資源価格の変動による影響を受けにくい銘柄などに注目しています。

（ドイチュ・マネー・マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

【Aコース（円ヘッジあり）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2020年7月21日～2021年1月19日）

項 目	第80期～第85期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 23	% 0.731	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(7)	(0.234)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.469)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.028)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(2)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	25	0.781	
期中の平均基準価額は、3,177円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

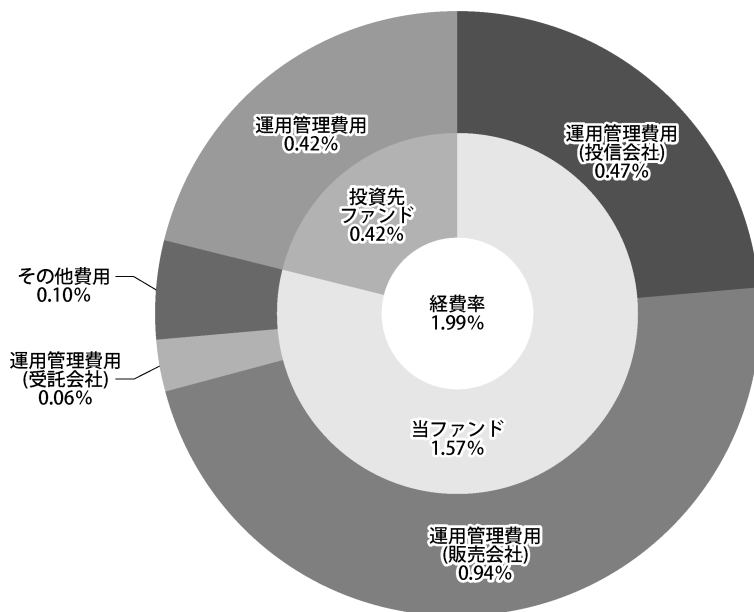
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.99%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.99
①当ファンドの費用の比率	1.57
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.42

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月21日～2021年1月19日)

投資信託証券

銘		第80期～第85期			
		買		付	
		口数	金額	口数	金額
外邦 国建	エネルギー・レボリューション・ファンド(円ヘッジあり)	269	千円 818	17,893	千円 54,500

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年1月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第79期末		第85期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジあり）			口		口	千円	%
			133,977		116,353	422,711	99.1
合	計		133,977		116,353	422,711	99.1

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第79期末		第85期末		
		口	数	口	数	評 価 額
ドイツェ・マネー・マザーファンド			千口		千口	千円
			1,100		1,100	1,099

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年1月19日現在)

項	目	第85期末	
		評 価 額	比 率
投資信託受益証券		千円	%
		422,711	98.5
ドイツェ・マネー・マザーファンド		1,099	0.3
コール・ローン等、その他		5,462	1.2
投資信託財産総額		429,272	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末
	2020年8月19日現在	2020年9月23日現在	2020年10月19日現在	2020年11月19日現在	2020年12月21日現在	2021年1月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	432,356,062	355,212,303	367,545,744	386,236,618	402,052,021	429,272,427
コール・ローン等	7,153,952	8,269,207	12,096,980	9,912,797	11,557,964	5,369,378
投資信託受益証券(評価額)	424,008,802	345,742,947	354,271,673	375,142,211	389,296,032	422,711,575
ドイチェ・マネー・マザーファンド(評価額)	1,099,671	1,099,561	1,099,451	1,099,341	1,099,231	1,099,121
その他未収収益	93,637	100,588	77,640	82,269	98,794	92,353
(B) 負債	2,454,726	2,476,300	7,859,369	5,295,580	7,125,338	2,706,841
未払収益分配金	1,897,791	1,854,772	1,818,988	1,733,594	1,661,029	1,652,828
未払解約金	17,676	5,415	5,587,144	3,003,647	4,795,163	403,464
未払信託報酬	507,890	550,744	365,307	443,066	521,665	459,085
未払利息	19	22	33	27	31	14
その他未払費用	31,350	65,347	87,897	115,246	147,450	191,450
(C) 純資産総額(A-B)	429,901,336	352,736,003	359,686,375	380,941,038	394,926,683	426,565,586
元本	1,265,194,541	1,236,515,005	1,212,659,283	1,155,729,582	1,107,353,224	1,101,885,368
次期繰越損益金	△ 835,293,205	△ 883,779,002	△ 852,972,908	△ 774,788,544	△ 712,426,541	△ 675,319,782
(D) 受益権総口数	1,265,194,541口	1,236,515,005口	1,212,659,283口	1,155,729,582口	1,107,353,224口	1,101,885,368口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,398円	2,853円	2,966円	3,296円	3,566円	3,871円

(注) 第80期首元本額は1,285,554,756円、第80～85期中追加設定元本額は42,377,289円、第80～85期中一部解約元本額は226,046,677円です。

○損益の状況

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年7月21日～ 2020年8月19日	2020年8月20日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月19日	2020年11月20日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年1月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,781,971	2,760,833	2,643,890	2,582,300	2,501,301	2,460,505
受取配当金	2,638,747	2,604,179	2,543,001	2,454,008	2,358,315	2,325,269
受取利息	△ 1	-	-	-	△ 1	-
その他収益金	143,872	157,222	101,305	128,751	143,643	135,650
支払利息	△ 647	△ 568	△ 416	△ 459	△ 656	△ 414
(B) 有価証券売買損益	33,563,223	△ 67,769,809	13,193,068	37,714,803	29,540,707	33,263,034
売買益	34,165,313	639,506	13,482,404	38,342,575	31,006,134	33,324,557
売買損	△ 602,090	△ 68,409,315	△ 289,336	△ 627,772	△ 1,465,427	△ 61,523
(C) 信託報酬等	△ 539,240	△ 584,741	△ 387,857	△ 470,415	△ 553,869	△ 503,085
(D) 当期損益金(A+B+C)	35,805,954	△ 65,593,717	15,449,101	39,826,688	31,488,139	35,220,454
(E) 前期繰越損益金	△363,282,923	△318,881,497	△375,432,151	△343,705,323	△291,445,354	△259,479,246
(F) 追加信託差損益金	△505,918,445	△497,449,016	△491,170,870	△469,176,315	△450,808,297	△449,408,162
(配当等相当額)	(78,382,936)	(77,222,881)	(76,331,967)	(72,940,865)	(70,162,577)	(70,011,766)
(売買損益相当額)	(△584,301,381)	(△574,671,897)	(△567,502,837)	(△542,117,180)	(△520,970,874)	(△519,419,928)
(G) 計(D+E+F)	△833,395,414	△881,924,230	△851,153,920	△773,054,950	△710,765,512	△673,666,954
(H) 収益分配金	△ 1,897,791	△ 1,854,772	△ 1,818,988	△ 1,733,594	△ 1,661,029	△ 1,652,828
次期繰越損益金(G+H)	△835,293,205	△883,779,002	△852,972,908	△774,788,544	△712,426,541	△675,319,782
追加信託差損益金	(△505,918,445)	(△497,449,016)	(△491,170,870)	(△469,176,315)	(△450,808,297)	(△449,408,162)
(配当等相当額)	(78,382,936)	(77,222,881)	(76,331,967)	(72,940,865)	(70,162,577)	(70,011,766)
(売買損益相当額)	(△584,301,381)	(△574,671,897)	(△567,502,837)	(△542,117,180)	(△520,970,874)	(△519,419,928)
分配準備積立金	67,920,852	66,123,502	65,048,019	62,663,332	60,598,469	60,886,282
繰越損益金	△397,295,612	△452,453,488	△426,850,057	△368,275,561	△322,216,713	△286,797,902

(注1) (A) 配当等収益一支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第80期(2020年7月21日～2020年8月19日) 第83期(2020年10月20日～2020年11月19日)
 第81期(2020年8月20日～2020年9月23日) 第84期(2020年11月20日～2020年12月21日)
 第82期(2020年9月24日～2020年10月19日) 第85期(2020年12月22日～2021年1月19日)

項目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
a. 配当等収益(費用控除後)	2,740,633円	2,175,993円	2,579,085円	2,552,059円	2,457,955円	2,425,759円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
c. 信託約款に定める収益調整金	78,382,936	77,222,881	76,331,967	72,940,865	70,162,577	70,011,766
d. 信託約款に定める分配準備積立金	67,078,010	65,802,281	64,287,922	61,844,867	59,801,543	60,113,351
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	148,201,579	145,201,155	143,198,974	137,337,791	132,422,075	132,550,876
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,171	1,174	1,180	1,188	1,195	1,202
g. 分配金	1,897,791	1,854,772	1,818,988	1,733,594	1,661,029	1,652,828
h. 分配金(1万口当たり)	15	15	15	15	15	15

○分配金のお知らせ

	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
1万口当たり分配金(税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

【Bコース（円ヘッジなし）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2020年7月21日～2021年1月19日）

項 目	第80期～第85期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.731	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(8)	(0.234)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.469)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.028)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(2)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	28	0.782	
期中の平均基準価額は、3,526円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

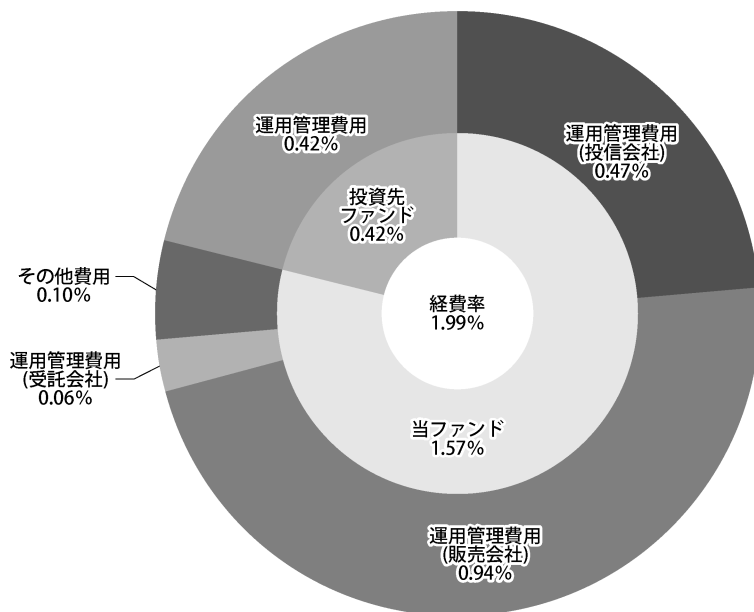
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.99%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.99
①当ファンドの費用の比率	1.57
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.42

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月21日～2021年1月19日)

投資信託証券

銘		柄		第80期～第85期							
				買		付					
				口	数	金	額	口	数	金	額
外 国	邦 建	エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジなし）		口	数	千円	額	口	数	千円	額
				1,684		5,812		136,260		488,000	

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年7月21日～2021年1月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年1月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第79期末		第85期末		
		口	数	口	数	評 価 額
エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジなし）		863,676		729,100	2,985,665	98.3
合	計	863,676		729,100	2,985,665	98.3

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第79期末		第85期末	
		口	数	口	数
ドイツェ・マネー・マザーファンド		10,864		10,864	10,853

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年1月19日現在)

項	目	第85期末	
		評 価 額	比 率
投資信託受益証券		2,985,665	97.1
ドイツェ・マネー・マザーファンド		10,853	0.4
コール・ローン等、その他		79,141	2.5
投資信託財産総額		3,075,659	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末
	2020年8月19日現在	2020年9月23日現在	2020年10月19日現在	2020年11月19日現在	2020年12月21日現在	2021年1月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,071,969,368	2,450,899,810	2,548,661,769	2,740,190,323	2,850,094,368	3,075,659,889
コール・ローン等	44,904,896	50,664,741	40,615,268	56,666,147	70,976,644	38,482,126
投資信託受益証券(評価額)	3,015,535,041	2,388,681,384	2,496,647,382	2,672,087,078	2,767,557,460	2,985,665,132
ドイチェ・マナー・マザーファンド(評価額)	10,859,354	10,858,268	10,857,181	10,856,095	10,855,008	10,853,922
未収入金	—	—	—	—	—	40,000,000
その他未収収益	670,077	695,417	541,938	581,003	705,256	658,709
(B) 負債	24,081,352	20,330,092	24,113,673	31,142,800	33,306,983	38,776,990
未払収益分配金	12,062,512	11,490,464	11,419,596	11,176,272	10,785,219	10,643,826
未払解約金	8,131,227	4,551,626	9,526,568	16,026,042	17,757,482	23,487,804
未払信託報酬	3,661,408	3,825,565	2,547,781	3,127,596	3,721,556	3,275,035
未払利息	123	138	111	155	194	105
その他未払費用	226,082	462,299	619,617	812,735	1,042,532	1,370,220
(C) 純資産総額(A-B)	3,047,888,016	2,430,569,718	2,524,548,096	2,709,047,523	2,816,787,385	3,036,882,899
元本	8,041,675,193	7,660,309,387	7,613,064,572	7,450,848,215	7,190,146,158	7,095,884,078
次期繰越損益金	△4,993,787,177	△5,229,739,669	△5,088,516,476	△4,741,800,692	△4,373,358,773	△4,059,001,179
(D) 受益権総口数	8,041,675,193口	7,660,309,387口	7,613,064,572口	7,450,848,215口	7,190,146,158口	7,095,884,078口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,790円	3,173円	3,316円	3,636円	3,918円	4,280円

(注) 第80期首元本額は8,406,279,520円、第80～85期中追加設定元本額は161,585,417円、第80～85期中一部解約元本額は1,471,980,859円です。

○損益の状況

項 目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年7月21日～ 2020年8月19日	2020年8月20日～ 2020年9月23日	2020年9月24日～ 2020年10月19日	2020年10月20日～ 2020年11月19日	2020年11月20日～ 2020年12月21日	2020年12月22日～ 2021年1月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	17,579,614	16,951,622	16,397,359	16,349,001	15,943,500	15,647,054
受取配当金	16,544,468	15,869,704	15,686,621	15,434,583	14,918,974	14,686,914
受取利息	△ 1	1	—	1	△ 1	△ 1
その他収益金	1,039,778	1,085,869	713,456	917,236	1,028,398	962,990
支払利息	△ 4,631	△ 3,952	△ 2,718	△ 2,819	△ 3,871	△ 2,849
(B) 有価証券売買損益	209,602,710	△ 474,298,082	106,611,061	236,302,965	200,652,469	255,395,071
売買益	211,796,182	3,568,731	107,242,513	238,722,587	209,402,983	257,610,672
売買損	△ 2,193,472	△ 477,866,813	△ 631,452	△ 2,419,622	△ 8,750,514	△ 2,215,601
(C) 信託報酬等	△ 3,887,490	△ 4,061,782	△ 2,705,099	△ 3,320,714	△ 3,951,353	△ 3,602,723
(D) 当期損益金(A+B+C)	223,294,834	△ 461,408,242	120,303,321	249,331,252	212,644,616	267,439,402
(E) 前期繰越損益金	△3,646,217,875	△3,262,099,528	△3,695,084,720	△3,494,139,425	△3,130,293,095	△2,880,837,191
(F) 追加信託差損益金	△1,558,801,624	△1,494,741,435	△1,502,315,481	△1,485,816,247	△1,444,925,075	△1,434,959,564
(配当等相当額)	(802,323,259)	(766,260,680)	(764,589,447)	(751,206,302)	(727,264,299)	(719,725,665)
(売買損益相当額)	(△2,361,124,883)	(△2,261,002,115)	(△2,266,904,928)	(△2,237,022,549)	(△2,172,189,374)	(△2,154,685,229)
(G) 計(D+E+F)	△4,981,724,665	△5,218,249,205	△5,077,096,880	△4,730,624,420	△4,362,573,554	△4,048,357,353
(H) 収益分配金	△ 12,062,512	△ 11,490,464	△ 11,419,596	△ 11,176,272	△ 10,785,219	△ 10,643,826
次期繰越損益金(G+H)	△4,993,787,177	△5,229,739,669	△5,088,516,476	△4,741,800,692	△4,373,358,773	△4,059,001,179
追加信託差損益金	△1,558,801,624	△1,494,741,435	△1,502,315,481	△1,485,816,247	△1,444,925,075	△1,434,959,564
(配当等相当額)	(802,323,259)	(766,260,680)	(764,589,447)	(751,206,302)	(727,264,299)	(719,725,665)
(売買損益相当額)	(△2,361,124,883)	(△2,261,002,115)	(△2,266,904,928)	(△2,237,022,549)	(△2,172,189,374)	(△2,154,685,229)
分配準備積立金	709,817,436	676,006,960	673,482,199	661,346,810	640,972,079	635,488,025
繰越損益金	△4,144,802,989	△4,411,005,194	△4,259,683,194	△3,917,331,255	△3,569,405,777	△3,259,529,640

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第80期(2020年7月21日～2020年8月19日) 第83期(2020年10月20日～2020年11月19日)
 第81期(2020年8月20日～2020年9月23日) 第84期(2020年11月20日～2020年12月21日)
 第82期(2020年9月24日～2020年10月19日) 第85期(2020年12月22日～2021年1月19日)

項目	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
a. 配当等収益(費用控除後)	17,277,874円	12,888,831円	16,036,020円	16,133,262円	15,651,769円	15,438,339円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
c. 信託約款に定める収益調整金	802,323,259	766,260,680	764,589,447	751,206,302	727,264,299	719,725,665
d. 信託約款に定める分配準備積立金	704,602,074	674,608,593	668,865,775	656,389,820	636,105,529	630,693,512
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,524,203,207	1,453,758,104	1,449,491,242	1,423,729,384	1,379,021,597	1,365,857,516
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,895	1,897	1,903	1,910	1,917	1,924
g. 分配金	12,062,512	11,490,464	11,419,596	11,176,272	10,785,219	10,643,826
h. 分配金(1万口当たり)	15	15	15	15	15	15

○分配金のお知らせ

	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
1万口当たり分配金(税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

* 個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

* 少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

* 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

* 税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

* 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・ 該当事項はございません。

エネルギー・レボリューション・ファンドの運用状況

エネルギー・レボリューション・ファンド（円ヘッジあり／円ヘッジなし）は、米国MLPファンド（毎月分配型）Aコース（円ヘッジあり）／Bコース（円ヘッジなし）が組入れている外国投資信託です。直前の計算期末である2019年12月31日までの収益と費用の明細及び、投資有価証券の明細をお知らせいたします。

■ファンドの概要

形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円
運用の基本方針	主に米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等への投資を通じて、ファンド資産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、米ドル建資産について、原則として円ヘッジありクラスは対円での為替ヘッジを行います。円ヘッジなしクラスは対円での為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP等
主な投資制限	原則として、1発行体が発行する証券への投資の合計額はファンド資産の20%を超えません。 (OECD加盟国、国際機関等が発行する場合を除きます。)
投資運用会社	RREEF・アメリカ・エル・エル・シー

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■収益と費用の明細(2019年1月1日から2019年12月31日まで)

(A) 収益	3,834,854.46米ドル
受取配当金	4,811,127.55
受取利息	26,521.74
源泉徴収税	△1,002,794.83
(B) 費用	△686,664.46
委託者報酬	△526,304.52
保管費用	△295.65
監査費用、弁護士費用及び印刷費用	△109,316.18
申込税	△5,875.05
その他費用	△44,873.06
(C) 投資純利益	3,148,190.00

(注1)計算期間はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。
(注2)金額はファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

税務リスクーMLPの米国課税に対する引当金の取り扱い

当ファンドが投資対象とする外国投資信託はMLPに投資を行いますが、投資から得られる(または得られるとみなされる)一定の収益または利益は、米国における連邦所得税(上限税率21%)、支店利益税及び州税等の課税対象となります。

上記の納税に備え、当該外国投資信託の管理会社では、当該外国投資信託の計理処理において、MLPの各種分配金及び値上がり益に関し、一定の引当率を用いて負債を計上しており、この計理処理は当該外国投資信託の日々の基準価額に反映されます。なお、管理会社は引当率の見直しを行うことがあります。

当該外国投資信託が保有するMLPにかかる米国における税の見積実効税率は、当該外国投資信託の直近の会計年度終了時点で47.43%と想定されています。当該外国投資信託は、通常、年に一度税務申告を行い、当該申告期間に対応する実際の税額を確定します。なお、管理会社が採用した引当率に基づく引当額と実際に税務申告を経て確定する税額は大きく異なることがあります。但し、見積実効税率に変更が生じた場合であっても、当該外国投資信託における過去の評価基準日に算出された基準価額が遡及的に変更されることはありません。

なお、MLPに適用される法律・税制もしくはそれらの(立法、司法、税当局による)解釈が変更された場合、または新たな法律等が適用された場合には、当該外国投資信託において、採用されている見積実効税率および引当率に調整が必要となり、その結果当ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

(注)上記は、2020年7月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものです。

■投資有価証券の明細(2019年12月31日現在)

上場有価証券

銘柄名	通貨	株数	評価額
			米ドル
Cheniere Energy Partners LP	USD	26,700	1,045,305.00
DCP Midstream LP	USD	112,800	2,755,704.00
Enable Midstream Partners LP	USD	518,300	5,167,451.00
Energy Transfer LP	USD	431,000	5,478,010.00
Enterprise Products Partners LP	USD	193,986	5,408,329.68
EQM Midstream Partners LP	USD	173,000	5,013,540.00
Holly Energy Partners LP	USD	69,910	1,554,798.40
Magellan Midstream Partners LP	USD	85,000	5,211,350.00
MPLX LP	USD	202,200	5,141,946.00
NuStar Energy LP	USD	49,800	1,279,362.00
Phillips 66 Partners LP	USD	43,700	2,718,140.00
Plains All American Pipeline LP	USD	225,100	4,139,589.00
Shell Midstream Partners LP	USD	94,800	1,892,208.00
TC PipeLines LP	USD	131,541	5,497,098.39
Western Midstream Partners LP	USD	143,319	2,809,052.40
合計	—	—	55,111,883.87

(注1) 計算日はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。

(注2) 評価額はファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

ドイツ・マネー・マザーファンド

運用報告書

《第10期》

決算日：2020年3月23日

(計算期間：2019年3月21日～2020年3月23日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 組 入 比 率		純 資 産 額
		騰 落 中 率	率	
	円		%	百万円
6期(2016年3月22日)	10,040	0.1	74.3	40
7期(2017年3月21日)	10,030	△0.1	—	46
8期(2018年3月20日)	10,020	△0.1	—	36
9期(2019年3月20日)	10,010	△0.1	—	35
10期(2020年3月23日)	10,000	△0.1	—	32

(注)当ファンドでは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

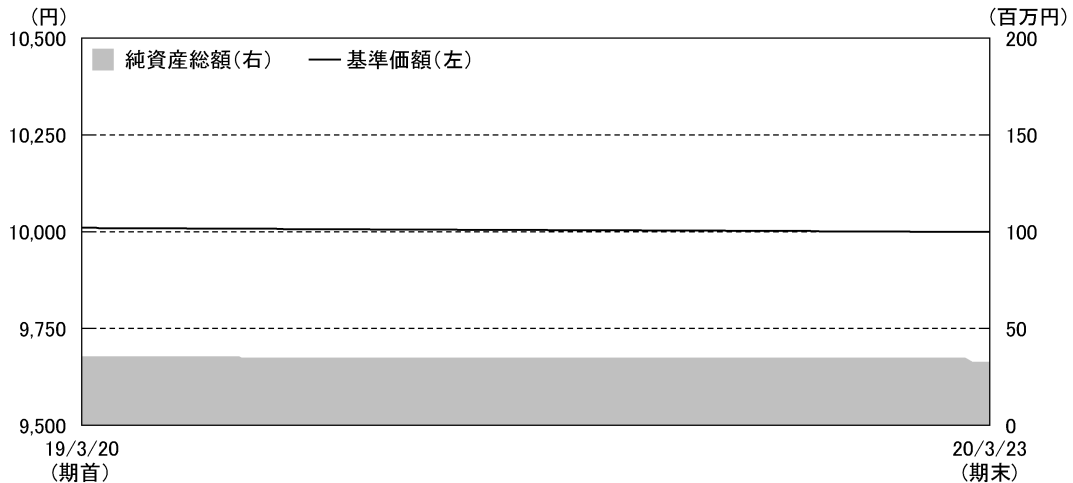
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比 率	
		騰 落 率	率
(期 首) 2019年3月20日	円 10,010		% —
3月末	10,009	△0.0	—
4月末	10,009	△0.0	—
5月末	10,008	△0.0	—
6月末	10,007	△0.0	—
7月末	10,006	△0.0	—
8月末	10,005	△0.0	—
9月末	10,004	△0.1	—
10月末	10,004	△0.1	—
11月末	10,003	△0.1	—
12月末	10,002	△0.1	—
2020年1月末	10,001	△0.1	—
2月末	10,000	△0.1	—
(期 末) 2020年3月23日	10,000	△0.1	—

(注)騰落率は期首比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2019年3月21日～2020年3月23日)

基準価額と純資産総額の推移

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において10,000円となり、0.1%下落しました。

当ファンドは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。米中貿易交渉の難航や新型コロナウイルス感染拡大を背景に、リスク回避的な動きが強まった局面では10年国債利回り(以下、長期金利*)は低下しましたが、交渉進捗や各国の景気刺激策の発表内容等を受けて、長期金利は上昇しました。短期・中期年限の金利も引続き低位で推移する中、短期金融資産におけるマイナス金利の影響を受けて、基準価額は下落しました。

◆投資環境

米中の通商政策動向に対する懸念や、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とした危機感の加速的な広がりなどを受け、海外金利の変動性が高まる中、日本の長期金利も振れ幅の大きい展開となりました。主要中央銀行が金融緩和策の強化を発表したこと等は、短期年限の金利低下要因となりました。

*金利(利回り)：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。

信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

(2019年3月21日～2020年3月23日)

○1万口当たりの費用明細

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2019年3月21日～2020年3月23日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月21日～2020年3月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2020年3月23日現在)

2020年3月23日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2020年3月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 32,703	% 100.0
投資信託財産総額	32,703	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年3月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	32,703,687
コール・ローン等	32,703,687
(B) 負債	89
未払利息	89
(C) 純資産総額(A-B)	32,703,598
元本	32,704,953
次期繰越損益金	△ 1,355
(D) 受益権総口数	32,704,953口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,000円

<注記事項>

①期首元本額	35,487,029円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	2,782,076円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
米国MLPファンド(毎月分配型)Aコース(円ヘッジあり)	1,800,222円
米国MLPファンド(毎月分配型)Bコース(円ヘッジなし)	30,864,787円
DWS ユーロ・ハイ・イールド債券ファンド(毎月分配型)Aコース(円ヘッジあり)	9,986円
DWS ユーロ・ハイ・イールド債券ファンド(毎月分配型)Bコース(円ヘッジなし)	9,986円
DWS ユーロ・ハイ・イールド債券ファンド(年1回決算型)Cコース(円ヘッジあり)	9,986円
DWS ユーロ・ハイ・イールド債券ファンド(年1回決算型)Dコース(円ヘッジなし)	9,986円

○損益の状況 (2019年3月21日～2020年3月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△35,208
支払利息	△35,208
(B) 当期損益金(A)	△35,208
(C) 前期繰越損益金	34,317
(D) 解約差損益金	△ 464
(E) 計(B+C+D)	△ 1,355
次期繰越損益金(E)	△ 1,355

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (D) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者(投資家)に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者(投資家)に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 (特 別 分 配 金)	受益者(投資家)が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金(特別分配金)」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用(信託報酬)の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績(基準価額の推移の動向)を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり(または値下がり)したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等